

授業科目	口腔外科学				
担当者	森田章介				
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

口腔・顎・顔面の構造と機能および口腔・顎・顔面領域の疾患・治療について講義を行う。

■ 到達目標

言語聴覚士として必要な口腔・顎・顔面の構造および口腔・顎・顔面領域の疾患・治療について理解する。

■ 授業計画

- 第1回 口腔外科学総論：医学・歯学の歴史、各種口腔外科疾患とそれらの診断と治療法
- 第2回 口腔・顎・顔面領域の先天異常、発育異常（後天異常）
- 第3回 口腔・顎・顔面領域の炎症性疾患、口腔粘膜疾患
- 第4回 口腔・顎・顔面領域の損傷、顎関節疾患
- 第5回 口腔・顎・顔面領域の嚢胞性疾患、唾液腺疾患、神経疾患
- 第6回 口腔・顎・顔面領域の腫瘍および腫瘍類似疾患
- 第7回 口腔・顎・顔面領域の手術と機能回復
- 第8回 試験と解説

■ 評価方法

筆記試験 100%

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

シラバスを参考に授業範囲を予習し、授業終了後はその日の学習内容を復習してください。

■ 教科書

書 名：言語聴覚士のための臨床歯科医学・口腔外科学 器質性構音障害
 著者名：道 健一 今井智子 高橋浩二 山下夕香里
 出版社：医歯薬出版株式会社

■ 参考図書

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。